

光一中だより

教育目標

- 自主的に学び、考え、実行する人
- 心豊かで、ともに助け合う人
- 健康で、勤労を愛する人



練馬区立光が丘第一中学校
校 長 豊 田 貴 志
令 和 5 年 度 第 1 号
令 和 5 年 4 月 1 1 日

「目標」と「取組を振り返る」ことの大切さ

校 長 豊 田 貴 志

令和5年度より光が丘第一中学校、校長となりました豊田貴志（とよだたかし）です。光が丘第一中学校が、生徒にとって「明日も通いたくなる学校」に、保護者の皆様や地域の皆様にとって「希望」となるように、誠心誠意、教職員一同努めて参ります。今後とも本校の教育活動にご理解とご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

4月7日（金）の第40回入学式では87名の新生を迎え、光が丘第一中学校では総勢266名の生徒がそろい、令和5年度をスタートすることができました。みな一様に明るく生き生きとした表情が印象的で、式に臨む上級生の姿も新生に見習って欲しい、たいへん立派なものでした。これからの学校生活が本校生徒にとって明るく、実り多きものになることを予感させるものでした。

さて、生徒の皆さんは、新しい仲間と新しい場所で新しい生活が始まりました。昨年度とちがう顔ぶれ、生活する階や教室が変わり、新生活への期待も高まります。今の皆さんの気持ちはまさに「心機一転」といったところでしょう。



これから今年度の目標を立てる場面があると思います。そこで目標を立てる前に、もう一度振り返ってみてほしいのは「昨年度の目標を達成するために自分の取組は十分だったか？」ということです。昨年度の目標はどんなものでしたか？その目標に向かって自分の取組は十分でしたか？足りなかったとしたら今年度はどんなことをしたらよいと思いますか？十分だと思うなら今年度はさらにどんなことを心がけたらいいですか？なども併せて考えてみましょう。目標は立てたけれど達成できなかったということは誰しも起こることです。大切なのは、なぜ達成できなかったのか？自分の取組は目標達成に向けて十分だったのか？という点に目を向けることです。ぜひこの点を意識して新しい目標を立ててみてください。

最後になりましたが、今年度は従来の感染症対策を引き続き行いながらも、コロナ禍以前の「通常の学校生活」へと戻していく段階となります。先日配布した通知でもお知らせいたしましたが、練馬区立小中学校では「マスク着脱に関しては個人の判断が尊重」されます。本校でもこの点についてはマスクをつける・外す等の指導は行いません。マスク着脱については各ご家庭でも話題にしていただけると幸いです。どうぞ1年間よろしくお願いいたします。